

大台町商工会

7月～9月地域経済動向調査結果レポート

1. 調査概要

- 調査対象：町内全小規模事業者
- 調査方法：調査票によるアンケート形式
- 回答数：31 件
- 回答事業者内訳

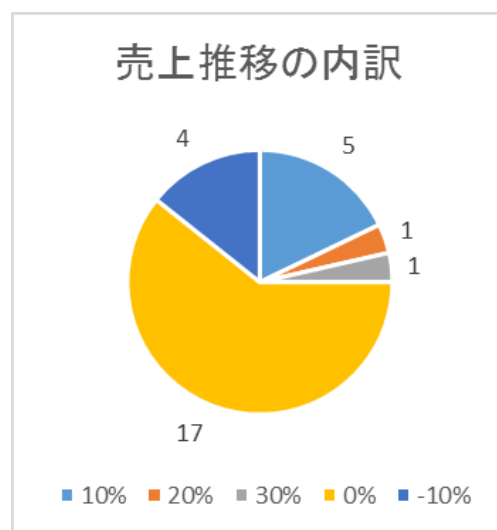
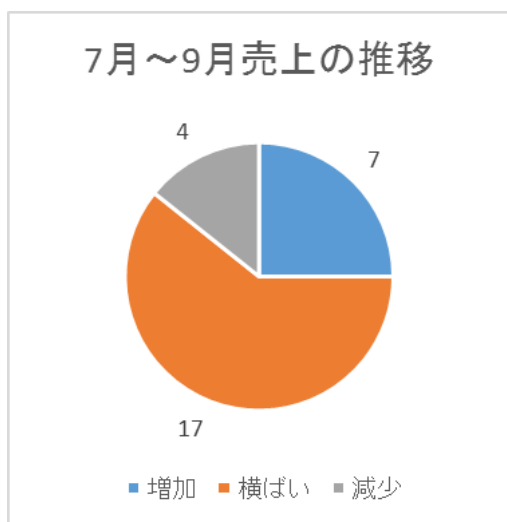
飲食業	6 事業者
卸	0 事業者
建設	4 事業者
小売	8 事業者
サービス	5 事業者
製造	5 事業者
その他	3 事業者

- 回答事業者の営業形態
法人 9 社
個人 22 社

2. 売上の概況

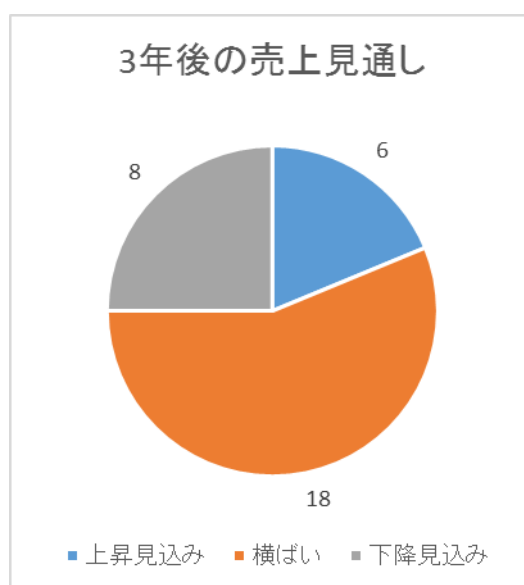
① 売上の推移

前回の調査と比較して、売上が増加したと答えた事業者の割合は22%と同じであった。反対に減少したと答えた事業者は12.9%であり、前回調査の37.1%より大きく改善した。

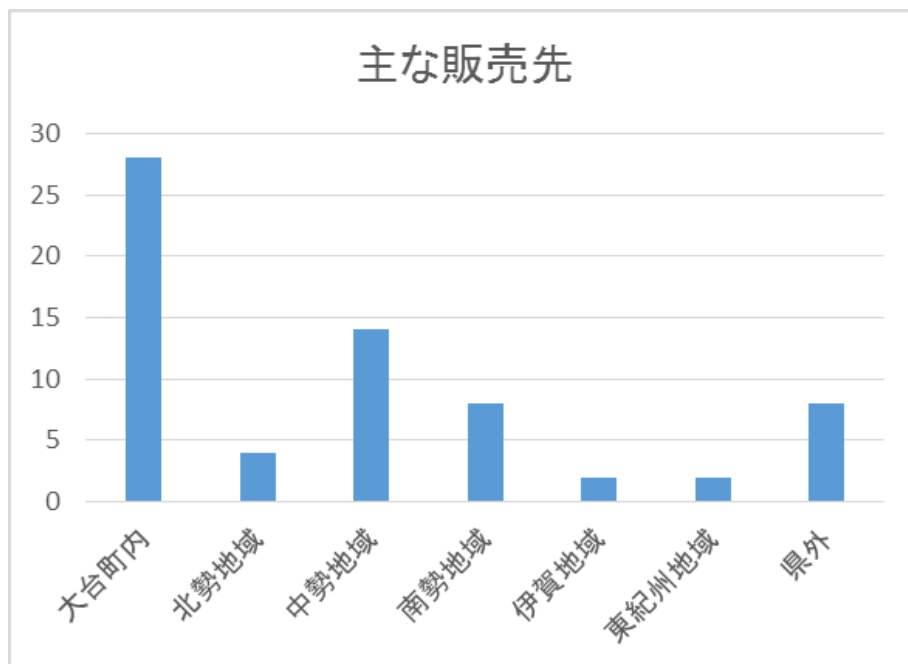


② 売上の見通し

売上の推移と比較し、売上の見通しが下降見込みと答えた事業所の割合が増えている。小売業において多くの事業所が下降見込みと答えている。後継者がいる事業所や若い従業員がいる事業所において、上昇見込みと答えている事業者が多い。

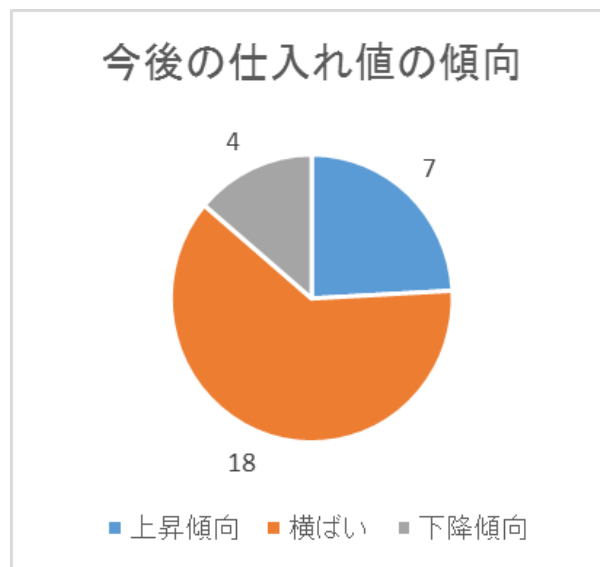
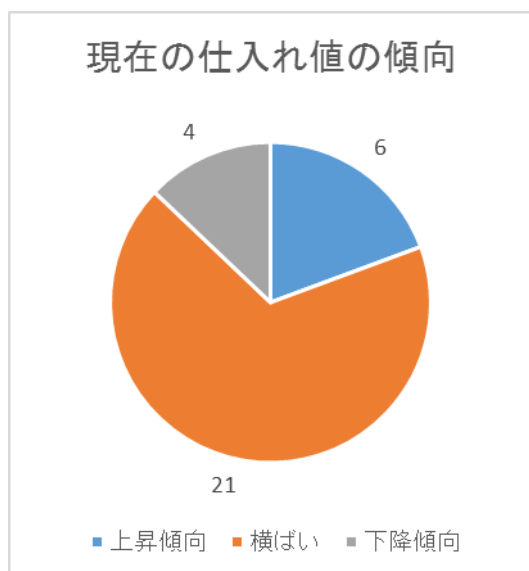


③ 販売先について



④ 仕入れ・原材料単価の推移と見込み

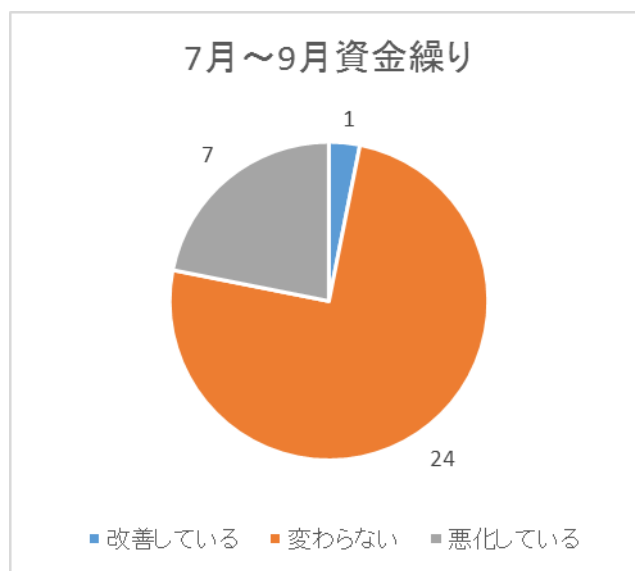
前回の調査と同様に、飲食業の事業者は現在・今後とも仕入れ値が上昇すると答えた事業者が多い。大手企業と競合する商品を販売する小売業においては現在・今後とも仕入れ値が下降傾向であると答えている。



3. 資金繰り

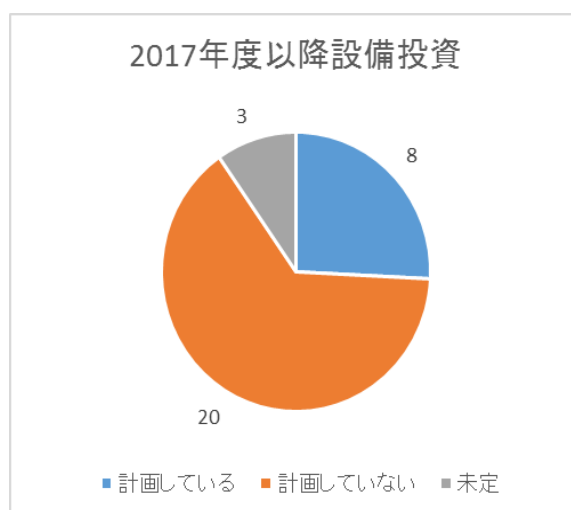
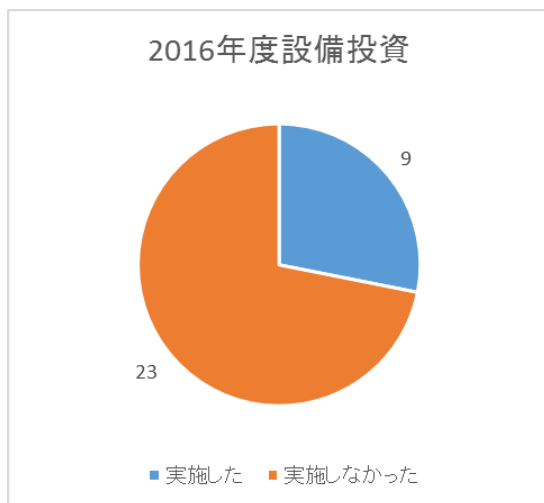
① 資金繰り

前回の調査では資金繰りが改善していると答えた事業者は 12.5%であった。今回の調査では改善していると答えた事業者は 3.1%であり、調査対象の業種を鑑みると、飲食業・サービス業では資金繰りが他の業種より悪い傾向がある。



② 設備投資

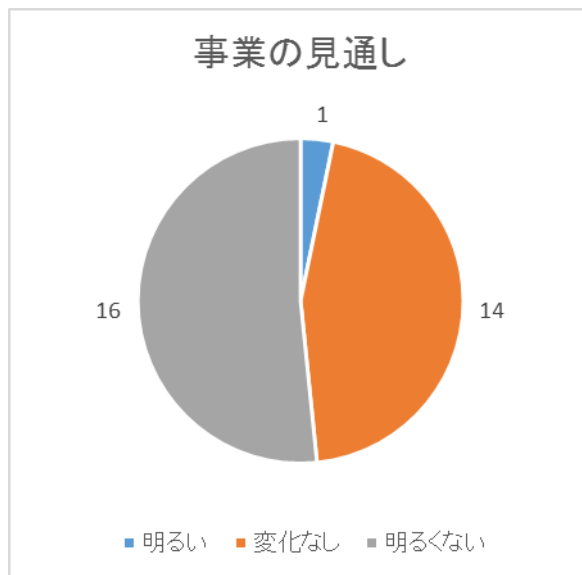
2016年設備投資を行った事業者の割合は 28.1%であり、設備投資を計画している企業は 25.8%と減少傾向が見られる。



4. 事業見通しと課題

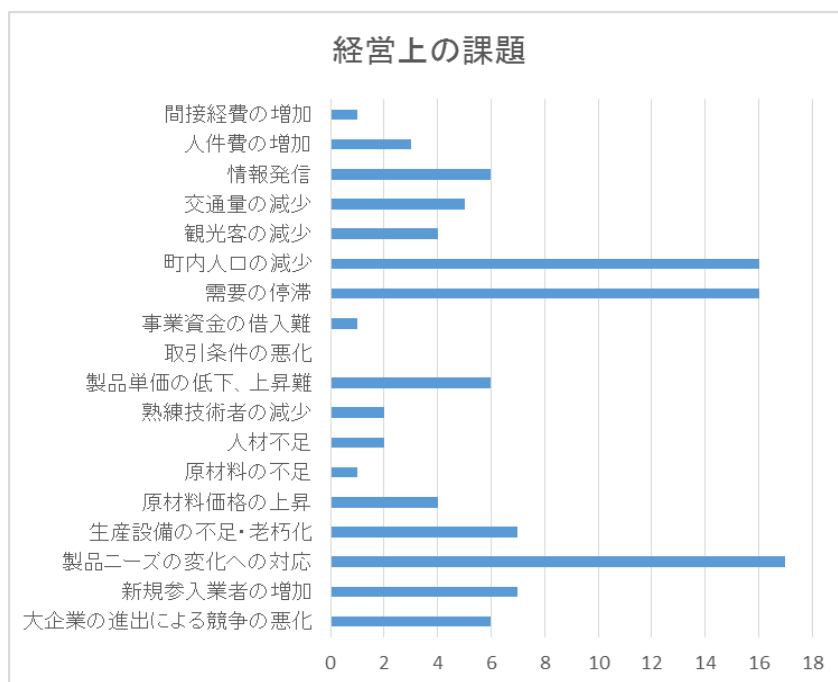
① 事業・業界の見通し

日常生活に関係しているサービス業のみ見通しは明るいと考えていえる。事業の見通しが明るくないと答えている事業者の多くが下記のグラフにあるように「町内人口の減少」が問題であると挙げている。



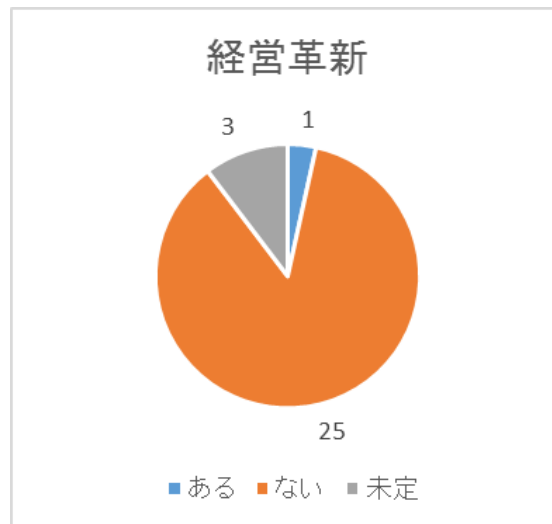
② 直面する課題

「製品ニーズの変化への対応」と答えた事業者が 17 事業所あり、半数以上の会社が課題としている。



5. 第二創業について

第二創業の意思があると答えた事業者は大手企業と競合している事業所である。



6. 事業承継について

事業承継をしないと答えた事業者のうち、事業に将来性がないと答えた事業者が4社、適切な後継者がいないと答えた事業者が2社あった。

